

第1回 関西 高機能フィルム展 第1回 関西 高機能プラスチック展 セミナープログラム (2013年)

Film-K 関西 高機能フィルム展 基調講演

10月2日[水] 14:00▶16:00

東レ、日東電工、東洋紡 大手3社のフィルム事業戦略 一挙公開!

東レの高機能フィルム事業戦略

～持続的成長に向けた先端材料、プロセス革新、グローバル展開～



東レ(株)
取締役
フィルム事業本部
工業材料事業部門長
荻原 謙

東レは、成長分野および成長市場における事業拡大を要とした成長戦略を実行している。特に地球規模でイノベーションが必要な環境エネルギー分野、今後益々速度を上げて進化する情報通信分野への高機能フィルム製品の事業展開、それを支える製造プロセス技術の深化、グローバル開発生産体制の拡がりについて紹介する。

日東電工の多様な高機能フィルム製品と今後の技術展開について



日東電工(株)
上席執行役員
情報機能材料事業部門長
梅原 俊志

日東電工では、粘着技術や塗工技術などの基幹技術をベースにFPD用光学フィルム、透明導電性フィルム、自動車用部品、経皮吸収型テープ製剤、海水淡水化膜など、グローバルかつ幅広い分野で数々の製品を作り出している。今回は、日東電工の多様な高機能フィルムの紹介と今後の技術展開について述べる。

東洋紡における高機能フィルム開発と将来展望



東洋紡(株)
執行役員
工業フィルム事業総括部長
鈴木 利武

干渉領域をはるかに超えた位相差を有する新規光学用 PET フィルムコスモシャイン (TM)・超複屈折タイプ (SRF) を紹介。このフィルムは慶應大・小池教授らと共同開発したもので、LED 光源との組合せにより複屈折による着色 (虹ムラ) を解消したり液晶から発せられる光をより自然光に近い状態へと変換 (偏光解消) する特徴を持つ。その他用途向けの東洋紡工業用 PET フィルムについても合わせて紹介する。

※敬称略

PLA-K 関西 高機能プラスチック展 基調講演

10月3日[木] 14:00▶16:00

住友化学、三井化学、三菱レイヨン 必聴のプラスチック事業戦略!

プラスチック高機能化の歴史と住友化学の開発戦略



住友化学(株)
取締役
常務執行役員
石油化学部門統括補佐
大野 友久

プラスチックの高機能化の歴史を省エネルギーの観点から振り返るとともに、その延長線上で現在の住友化学の高機能プラスチック開発戦略を展示製品を中心とした具体例をもって紹介する。

三井化学における高機能ポリマーへの取り組みと将来展望



三井化学(株)
取締役
常務執行役員
諫山 滋

三井化学では触媒技術をベースにした高機能ポリマー開発と、コンパウンド技術や加工技術、成形技術によるこれらポリマーの高付加価値化を進め事業展開している。これまでの取り組みと最近のトピックスを紹介する。

三菱レイヨンの炭素繊維事業について～最新のコンポジット技術と事業展開～



三菱レイヨン(株)
常務執行役員
炭素繊維・複合材料ブロック
担当
山本 巖

次世代自動車、風力発電、压力容器など様々な用途で採用が進む三菱レイヨンの炭素繊維コンポジット技術。その最新技術動向と事業戦略について、三菱ケミカルグループのシナジーを活かした具体的事例とあわせて報告する。

※敬称略